

ふくし

題字 / 日展会友 井野彰和氏



第99号
平成30年12月15日



11月4日(日)

第9回 わくわくフェスティバル開催

第9回

高浜市

わくわくフェスティバル開催報告

もっとつながれ“話・輪・和”～つながりの輪は∞(無限大)～

■日付／平成30年11月4日(日) ■場所／高浜市いきいき広場一帯

参加者と地域が一つにつながったイベントを紹介

話

「話」いっしょに話そう

「**ち**いきで **し**っかり **き**きへ備えよう！」

災害が起こった時、いつも当たり前のように使っている物が使えなくなることも？！そんな時、普段家にあるものを違う使い方をする事で役立ててみよう！をテーマに、ビンゴやワークショップを行いました。親子やお友達同士など、100名程が参加し楽しみながら災害への備えの意識を高める一時となりました。

ビンゴでは自宅にあるものの普段とは違う使い方を説明すると、参加者から「へー」「すごい」と感心する声！

ワークショップでは、新聞紙で紙コップ、キッチンペーパーでマスク、ポリ袋で雨除けポンチョを作りました。どの方も真剣に取り組んでくださり、身近なものですぐ作れる簡単さに、驚かれています。

あいにくの雨でしたが、その中で雨除けポンチョが大活躍♪会場のいたるところで、色とりどりのポンチョを着た子供たちが見受けられました！



輪

人とのつながりの「輪」

～「いつでも どこでも だれでも」楽しめる

ボッチャ普及大作戦～

年齢、性別、障がい関係なく「いつでも どこでも だれでも」楽しめるボッチャ。その普及のため、今日は、たかはまボッチャ普及大作戦Part2と題して、わくわくフェスティバル特別企画ボッチャ段位認定大会を開催しました。

段位認定の内容は、ボールを数メートル離れた加点スペースに向かって6球投げて、スペースに乗った数が点数になる「アプローチ」と、ボールを6球投げて的に当たった回数が点数になる「ヒット」の2種類の競技に挑戦していただきました。その2種類の競技の合計点数(40点満点)で10級～4段までの等級に分けて、等級に合わせた段位認定缶バッジを進呈しました。

小さいお子様から高齢の方など214名と多くの方が段位認定にチャレンジしてくださいました。

友達同士で競い合い、缶バッジを見せ合ったり、初めて会った人同士で、「2級取ったよ。」「すごいね、私は5級だよ。」と声を掛け合ったり、新たな交流が生まれていました。

ボッチャを知ってもらい、親しんでもらうきっかけになったと思います。



和

「わくわくカフェ・レストラン」開催



今年も、子どもからお年寄りまで、気軽に立ち寄れる地域が作る居場所をイメージし、「わくわくカフェ・レストラン」を開催しました。今年は、皆さんから募集したレシピの中からメニューを決めました。当日はボランティアとして、高浜高校の生徒さんやベテラン主婦が、ワンデイ（1日）シェフとなり、多くのメニューを提供することができました。

料理を作ること、食べる事で、皆さん笑顔で「つながり」ができ、いきいきホールは、オープンから常に来場者で賑わいが絶えませんでした。

当日のメニュー

- もずくチヂミ
- 鶏肉のレモンあんからめ
- 煮干し揚げ（ヨーグルト風）
- ふるふき大根
- ちりめんじゃこサラダ
- ぱりまる衣のはさみ揚げ
- さっぱりパスタ
- 大根ぎょうざ
- 具だくさんみそ汁
- じゃがバターチーズ
- おからオムレツ
- 水菜のサラダ
- カップコーンスープピラフ
- カレーライス



ステージ

雨に負けない元気な踊り

当日はあいにくの天候となり「つながるチャラポコ」の企画やステージ発表が一部中止となりましたが、そんな中、雨を吹き飛ばす勢いで、ステージで踊りなど歌を披露していただいた団体の皆様、元気いっぱい司会進行していただいた高校生ボランティアさん、市民ボランティアさんにおかれましてはご協力、本当にありがとうございました。

今後も地域活動へのご協力よろしく申し上げます。





長年、宅老所の食
事づくりボランテ
ィア活動に携わっ
てくださった方た
ちの表彰式を行
いました。高浜市
の地域福祉推進
にご協力いただき
、本当にありがとう
ございます。

今年も、副実行
委員長（春日町
町内会長）の開
会宣言とともに
クラッカーの音
で始まりました。



今年も司会は、高浜高校の生
徒さんが行ってくれました。
途中から雨が降って大変な中、
素敵な笑顔を決やさず、がんば
って下さいました。



今年から新たに参加してくれた団体さんもありまし
た。来場者に自分たちの活動をPRしたり、出店者同
士で仲良くなったりと、とても楽しく参加されていま
した。



“つながり”を広げるきっかけを一緒につくりませんか？

（平成31年度わくわくフェスティバル実行委員の募集）
わくわくフェスティバルは、市民、市内団体を中心とした実行委員会が企画
運営を行っています。
今年も4月から打ち合わせを行い、つながりをテーマに様々な企画を考え、
実施することができました。そこで、平成31年度わくわくフェスティバル
実行委員を募集します。

- 役割……企画、運営、広報に関すること
- 活動……実行委員会への出席（7回程度）と、当日までの準備運営活動
- 応募要件…「高浜の地域福祉を良くしたい」という気持ちのある方なら、
どなたでも参加していただけます

【問合せ先】 高浜市わくわくフェスティバル実行委員会事務局

電話 0566-52-2002（社協事務局）

期間 平成30年12月17日（月）～平成31年2月28日（木）

福祉体験ブースでは、点
字、手話、回想法など、だ
れもが「ふだんの暮らしを
しあわせ」にすすむ為の取
り組みを楽しく、わかりや
すく伝えるために様々な工
夫をこらした出展が目立ち
ました。



つながりの輪 フォトギャラリー



今年も、学生、主婦の方や健康マイレージに登録している方など、幅広い年齢層の約200名がボランティアとして参加して下さいました。また、市内の市民グループ、ボランティアグループ、福祉施設等を中心に多くの団体が参加して下さいました。

わくわくフェスティバルは、このような地域とのつながりで成り立っています。



Akaihanekyōdōbokin undō

赤い羽根共同募金運動



赤い羽根作品コンクール表彰式

今年も市内小中学校から作品を募集し、2,597点の応募の中から、14名の子どもたちが優秀賞を受賞しました。



赤い羽根チャリティーバザー

㈱豊田自動織機様や、市民の皆さまご提供の生活用品で行ったバザーは、今年も大人気！
売上は、赤い羽根共同募金に募金し、来年度の地域福祉の推進に役立てられます。



権利擁護と成年後見制度

～ 成年後見人等の業務について ～

● 成年後見人等（後見人、保佐人、補助人）に選任後、最初の業務 ●

- ・ 財産目録を作る
本人の財産の状況を明らかにした書類（財産目録）を成年後見人等（後見人、保佐人、補助人）選任後1カ月以内に作成し、家庭裁判所に提出します。（高浜市の場合は名古屋家庭裁判所岡崎支部）
- ・ 今後の予定を立てる
本人の意思を尊重し、財産管理や介護、入院などの契約について今後の計画と収支予定を立てます。

● 日々の生活で行う業務 ●

【財産管理】

本人の預貯金や不動産などの財産の管理や契約行為を行います。

- ・ 印鑑、通帳や保険証などの保管
- ・ 公共料金、税金の支払い
- ・ 不動産の管理、処分
- ・ 借地、借家の管理 など



【身上監護】

日常生活の維持、向上のための医療契約や福祉サービス利用契約、申請などの法律行為を行います。

- ・ 家賃支払いや契約の更新
- ・ 介護、障がい施設の各種契約手続きや費用支払い
- ・ 医療機関に関しての手続き など



※後見人、保佐人、補助人によって業務範囲が異なります。

● 業務の報告 ●

家庭裁判所に対して、本人の利益を守るために定期的に本人の財産管理状況などの報告を行います。

業務はいつ終わるの？

- ・ 本人または成年後見人等（後見人、保佐人、補助人）が亡くなった場合
- ・ 成年後見人等に不当な行為があり、解任された場合 など

● 成年後見人等（後見人、保佐人、補助人）が行うことができない業務ってあるの？

- ・ 料理、入浴の介助、部屋の掃除などの労働
- ・ 入院、入所時の身元引受や保証
- ・ 手術など医療に関する同意
- ・ 養子縁組、婚姻、離婚などの身分行為
- ・ 遺言、臓器提供、延命治療など本人の意思に基づくことが必要な支援は、行うことができません。

※つまり後見人等は、本人のために料理や掃除をすることができませんが、料理や掃除の支援をしてくれるサービスとの契約は可能です。



※詳しくは、下記家庭裁判所ホームページをご確認ください。
http://www.courts.go.jp/saiban/wadai/1703_1/



手話サークル「あかいふうせん」 受賞おめでとうございます

高浜市・碧南市で活動されている「あかいふうせん」の長年の功績が表彰されました。他益無償で継続的な社会福祉活動者等におくられる「東海税理士会ボランティア会表彰」に、この度、手話サークル「あかいふうせん」が受賞されました。



手話は、「手や身体・表情」で表し、「目」で見て理解することばです。「あかいふうせん」は、市内の各イベントで手話通訳と行事手伝いを中心に活動され、わくわくフェスティバルでもステージの手話通訳として協力していただいています。

「あかいふうせん」にインタビューしました。

1 活動をはじめ（参加される）に至った経緯を教えてください。

サークルは昭和54年に立ち上がりました。当時開催された手話講座に参加された方々がもっと手話を勉強したいということで自発的に立ち上げたそうです。

2 今までの活動で一番印象に残っていることを教えてください。

イベント等に参加した際に、ろうあの方はとても表情が豊かということに驚きました。コミュニケーションが取れた時の喜びや「役に立てた！」という想いは強く心に残っています。

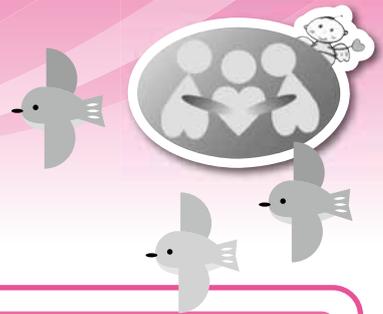
※ろうあー耳がきこえず、言葉が話せないこと

3 受賞された感想を教えてください。

受賞のお話を頂いたときは、今までの活動が認められたと感じ、とても嬉しかったです。今まで活動を支えて下さった方に感謝しています。



ボランティアひろばセンター てとてとて



収集ボランティアへのご協力ありがとうございました!

わくわくフェスティバルにご来場いただいた皆さまより、今年もたくさんご寄付をいただきました。「フェスティバルには行けないけど…」と前日までに窓口へお持ちくださった方もたくさんみえました。お持ちいただいたすべてが、何日もかけて集めていただいた物です。寄付としていただいた物は、下記の各収集団体へ大切にお届けさせていただきます。ご協力、誠にありがとうございました。
※使用済み切手の一部は、市内在宅老所利用者の切手アートに使用させていただきます。



昨年寄付いただいた使用済み切手の一部は、在宅老所利用者の作品になりました。

【送付先】

ベルマーク 市内小中学校へ
使用済み切手・書き損じはがき 当センターから愛知県社会福祉協議会へ寄付し、その後、中部盲導犬協会、日本介助犬協会のほか、海外支援、植林活動、難病の子どもたちの支援をする団体等へ送ります。

収集ボランティア回収数

ベルマーク……………4,548枚
書き損じハガキ……………30枚
使用済み切手は、なんと段ボール箱6箱分!



高浜市社会福祉協議会 ボランティアひろばセンターてとてとて
電話：52-9882 FAX：52-4100 メール：tetotetote@takahama-shakyo.or.jp

職員募集



★保育士（有資格）★

勤務地：中央保育園（稗田町二丁目3-7）

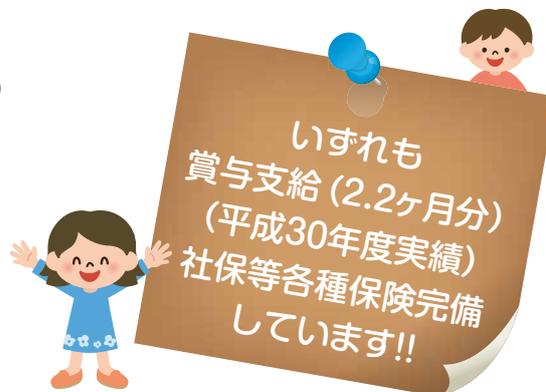
《フルタイムパート》

- 給 与/月 額 172,400円（4年目昇給）
- 時 間/早 出 7:30~16:15
- 時 間/通 常 8:30~17:15 } の内のいずれか
- 時 間/遅 出 10:30~19:15
- 休 日/日曜、祝日、年末年始（土曜日はシフトにより出勤あり（代休））



《30時間パート》

- 給 与/時給 1,020円（4年目昇給）
- 時 間/9:00~16:00
- 休 日/土日曜、祝日、年末年始



上記募集以外にも、早朝延長パート（無資格も可）も募集しておりますので、お気軽にお問い合わせください！



善意をありがとうございました

永柳和枝、マリオン高浜店、朴木けい子、たかはま小町、高浜市いきいきクラブ連合会、おやつの会、マルハン高浜店、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)、高浜市文化協会（順不同、敬称略）



年末年始の休み

12月29日(土)～1月3日(木)



広報紙「ふくし」は財源の一部に赤い羽根共同募金配分金を受けて発行しています。



編集
発行

社会福祉法人 高浜市社会福祉協議会

〒444-1334 愛知県高浜市春日町五丁目165番地
TEL：0566-52-2002 FAX：0566-52-4100
E-mail：info@takahama-shakyo.or.jp